

公益社団法人広島県就労振興センター 平成29年度事業報告

平成30年4月より障害者雇用促進法が改正され、福祉サービスにおいても就労支援に関する事業所の報酬単価の見直しや、新たな事業として定着支援事業がスタートする。一般就労のための支援がより一層進められ、就労継続支援B型・A型事業所においても就労支援や工賃向上へ向けた支援について、さらに取り組んでいく制度となっている。そのような状況の中、就労支援においては、広島県発達障害者支援センターと共催で「発達障害雇用管理セミナー」を開催した。行政や企業の方など幅広い職種から参加され、支援ニーズが高まっていることを感じた。

また、工賃向上をテーマとして、広島県より委託を受け、特に工賃が低い事業所を重点的な対象として「工賃向上底上げ研修」を行った。連続講座にすることで、管理会計の内容や個別支援と工賃との関係を学びながら、各事業所での工賃向上に向け、事業所の状況に応じた行動計画の立案までを研修内で行った。また、連続講座の他に広島県知的障害者福祉協会と共催で公開講座を企画し、全国の先進事例に基づいた就労アセスメントと個別支援計画から工賃を向上させる取り組みを学び、工賃向上にはさまざまな視点から事業所の状況に応じたアプローチが必要であることがわかった。

中国四国社会就労センター協議会の職員研修が広島で開催されることとなり、初任者が改めて基礎を学べる研修会をテーマに企画を行った。障害福祉制度の今後の動向、支援記録の書き方や障害特性への理解についての分科会等の内容は、近年あまり開催していない内容ということもあり、多くの参加があった。

呉安芸地域障害者就業・生活支援センター事業においては、精神障害や発達障害のある方への支援を重点的に取り組んだ。精神障害のある方には移行支援事業の利用や医療機関との連携を密にすることで定着が進んだ。発達障害のある方への支援を進めていくために、大学や短大、専門学校等の進路相談室の職員を対象に「発達障害をもつ学生の就業・生活支援セミナー」を開催した。多くの参加があり、関心の高さが感じられた。支援や相談につながっていない人や企業、関係機関へいかにアプローチできるか、引き続き取り組みたい。

ふれ愛プラザ事業に関しては、商品力の向上のため、雑貨と食品にテーマを分けてフェアを行い、お客様アンケートを行った。お客様からの率直なご意見を伝えることで、事業所からは今後の品質向上に向けた取り組みにつながる、という声をいただくことができた。総売上は増加しているものの、来店者数や店内販売が減少しており、さまざまなイベントを展開することで集客につなげる仕掛けを行ったが、増加にはつながっていない。障害福祉の活動をPRしていくためにも、広報やイベント企画等について専門家からのアドバイスをいただきながら、集客につなげていく取り組みが必要である。

共同受注窓口事業においては、「農福連携」をテーマに農家と事業所をつなげる取り組みを行った。事業所が作業工程をわかりやすく説明する資料を作成し、また、農家の方からの理解も得られやすい環境もあり、施設外就労をうまく活用した支援につながった。他の地域にも広げていくことで、農家の人手不足と事業所の工賃向上につながる仕組みにつなげていきたい。

すまいるスタジオにおいては、利用者のアセスメントをとり、環境や作業設定に重点をおいて、支援につなげた。就労移行では、アセスメント内容と日々の業務の振り返りを繰り返し行うことで、利用者の自己認知支援や、企業へ配慮等をお願いするときの資料として活用した。しかしな

がら、新規の利用対象者が見つからないため、年度後半は利用人数が1～2名の状態が続き、事業の見直しが必要ではないかと感じた。B型事業では商品のバリエーションが増え、作業の種類も多様化してきた。個々の利用者の仕事に対するモチベーションの違いや作業量の差が大きくなっているため、アセスメントをしっかりと取り、作業環境を整えていくことや工賃規程等の見直しも必要だと感じた。

その他、広島県から「専門家指導による技術・販売力向上事業（ひろしまS-1サミット）」「事業所職員スキルアップ事業」の委託を受け、研修会やイベントを会員事業所等と共同で実施した。

1 障害のある人の就労等に係る情報提供及び啓発に関する事業

(1) 広報事業

①広報誌の発行（年2回：12月、3月） 各回約5,700部 発行

関係行政、社協、民生委員、関連企業、正会員、賛助会員、諸団体等へ 配布

(2) 情報提供

①ホームページ、facebookの運営

セルプフェア2017、セルプフェア in 三原、ひろしまS-1サミット2017等販売イベントの開催前や期間中に専用のfacebookを立ち上げ、事業所や商品の紹介を行った。また、会員事業所のイベント出店や研修会等の情報をホームページに掲載し、広報の手段として活用いただいた。SNSを活用することで、事業所の情報をより多くの方にお知らせすることができ、来店、来場のきっかけとなることを感じた。

②企業への情報提供

賛助会員企業へ「働く広場―障害者と雇用」（独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構発行）を毎月配布した。

2 障害のある人の就労等に係る研修に関する事業

(1) 研修会

①ビジネスマナー研修

【福山会場】仕事力UPのビジネスマナー実践セミナー
～ビジネス社会で成功するための仕事術～

日 時 6月10日（土）9時30分～17時

会 場 エム・シー福山

共 催 広島県知的障害者福祉協会 生産活動・就労支援部会

協 賛 一般社団法人トータルライフサポートふくやま

講 師 森田ひとみ氏（Morita キャリアプランニング）

参加者 53名

内 容 ビジネスマンとしての心構え、電話対応、報・連・相で信頼を、敬語の使い方など

②クレーム対応研修

【広島会場】クレーム対応研修

日 時 7月22日（土）10時～16時

会 場 広島県社会福祉会館
 共 催 広島県知的障害者福祉協会 生産活動・就労支援部会、日中活動支援部会
 協 力 一般社団法人トータルライフサポートふくやま
 講 師 森田ひとみ氏 (Morita キャリアプランニング)
 参加者 58名
 内 容 クレームの種類、クレーム対応の三原則、クレーム対応技術の習得など

③発達障害雇用管理セミナー

日 時 平成30年2月7日(水)
 会 場 広島県社会福祉会館
 共 催 広島県発達障害者支援センター
 講 師 堀江美里氏/障害者就業・生活支援センターWEL'S Tokyo、西村浩二氏/広島県発達障害者支援センター

トレーナー 三上寿和氏/ふれあいの家たんぼぼ、宮地 毅氏/就労継続支援 B 型事業所すきっぷ
 参加者：25名

内 容 発達障害の特性と職業的課題(講義・演習)、面談での対応と工夫(講義・面談)等

④ジョブコーチ地域交流会議への参加

⑤ジョブコーチカンファレンス 2018 開催の協力

3 障害のある人が福祉施設等で制作した商品の開発、販路の拡大並びに作業の開発、開拓、斡旋に関する事業

(1) ふれ愛プラザ事業

- ① 総売上 24,220,270 円 (対前年比 105.7%)、来店者が 14,966 人 (対前年度比 93.0%)。
- ② 体験教室、イベントの開催

I 夏休み工作教室

期 日 平成 29 年 7 月 26 日(水) ~27 日(木) 製作時間 10 分~40 分程度
 内 容 夏休みの自由工作のひとつにできるような製品の製作体験を実施した
 対 象 小学校低学年から
 場 所 シャレオ西通り W36 区画
 参 加 費 100 円~650 円 (製作品により異なる)
 教室日程

| 期 日 | 協 力 施 設 | 製 作 品 | 参加人数 |
|----------|----------|-------------------|------|
| 7月26日(水) | もみじ作業所 | さをり織り体験 | 10 |
| | 夢ハウス | カープのペン立て | 25 |
| | ワークホーム聖恵 | 押花のしおり | 17 |
| | トムハウス | ビーズのピンブローチ | 16 |
| 7月27日(木) | アイラブ作業所 | わっかで作る小物 | 24 |
| | もりの輝舎 | 手づくり貯金箱 | 36 |
| | ひとは工房 | スイーツストラップ | 54 |
| | すまいるスタジオ | 再生紙で作る かざぐるま・えんぴつ | 28 |

参加者数

26日(水) 68名 27日(木) 142名 合計参加者 210名

II お客様アンケートの実施

【雑貨フェア】

期 日 平成29年10月11日(水)～16日(月)

内 容 ふれ愛プラザの商品をより多くの皆様に知っていただく機会を拡げるため「おしゃれ&アート」をテーマに開催。

参加事業所 15事業所

【スイーツフェア】

期 日 平成30年3月1日(木)～5日(月)

内 容 ふれ愛プラザの商品をより多くの皆様に知っていただく機会を拡げるため「S・1 サミット&食品のフェア」を開催。

参加事業所 11事業所

III 他企画とのコラボレーションによる商品開発、販売

- ・猫カフェのオリジナル商品開発
- ・県庁子育て・少子化対策課の「こいのわ」イベントに関連する「こいのわスイーツ」をコラボレーション商品として開発。事業所に商品開発を依頼し、期間限定で店舗にて販売。

IV 福袋販売

期 日 平成30年1月1日(月)

内 容 製品啓発のため1袋1,000円(税込)で限定20袋販売

V プレミアムフライデー

日 時 平成29年2月から毎月末金曜日 午後3時から

内 容 地下街開発の協力依頼により実施した。“『月末金曜は、ちょっと豊かに。』プレミアムフライデーin 紙屋町”と題し、出店事業所の協力を得て、おすすめのクッキー1種類を20%offで販売した。

③ 車椅子の貸出状況 4件

④ 県民・市民に身近な“ふれ愛プラザ”を目指した店舗づくり

I 施設活動、製品についての広報・啓発(店舗、事業所紹介)

ふれ愛プラザ活動、製品紹介におけるチラシ等を作成し、福祉機関・団体の協力のもと、幅広いPRに努めた。また、製品紹介の場を増やすため、外部団体等主催の行事に積極的に参加して広報啓発を推進した。また、商品情報や事業所のイベント情報等をホームページ、facebookの活用し、情報発信に努めた。

II 販売実習

障害のある人の販売実習として接客、レジ等の体験実習を行った。(延べ145事業所)

III 外部出展

| 行 事 名 | 会 場 | 実 施 日 |
|----------------------|-------------|------------------|
| 平成29年度発達障害支援基礎研修 | 広島市総合福祉センター | 29.5.25(木) |
| 平成29年度環境の日ひろしま大会 | 県庁前広場 | 29.6.4(日) |
| 平成29年度福祉の就職総合フェア | 県立総合体育館 | 29.7.1(土) |
| 森の工房AMA「ブルーベリーまつり」 | 森の工房AMA | 29.8.5(土) |
| 中・四国社会就労センター協議会職員研修会 | ホテルセンチュリー | 29.9.14(木)・15(金) |

| | | |
|------------------------|-------------|------------------------|
| 広島キッズシティ 2017 | タカノ橋商店街 | 29.9.16(土) (17は台風の為中止) |
| 民生委員制度創設 100 周年記念広島県大会 | グリーンアリーナ | 29.10.18(水) |
| 広島市シニア大学祭 (委託販売) | 広島市総合福祉センター | 29.10.28(土)・29日(日) |
| ひろしまフードフェスティバル | 広島城周辺 | 29.10.28(土)・29日(日) |
| 2017 年度広島県社会福祉大会 | ガーデンパレス | 29.11.8(水) |
| 第 23 回全国女性消防団員活性化広島大会 | 県立総合体育館 | 29.11.16(木) |
| 2017 マーガレットコンサート | 国際会議場 | 29.11.26(日) |
| ヒューマンフェスタ 2017 広島 | 広島駅南口地下広場 | 29.12.10(日) |
| シビタンクラブイベント (委託販売) | 喫茶さえき | 29.12.17(日) |
| 介護の学校 | トリニティカレッジ | 30.2.4(日) |
| S-1 サミットフェア | イオン広島府中店 | 30.2.28(水) |
| S-1 サミット販売会 | 夢ぷらざ | 30.3.5(月) |
| 農福連携マルシェ | シャレオ中央広場 | 30.3.14(水) |
| 平成 29 年度春の福祉就職総合フェア | 産業会館 | 30.3.17(土) |
| 広島八景園お祭り | 八景園 | 30.3.18(日) |
| 安芸高田市庁内販売 (ひとは工房委託) | 安芸高田市 | 毎月 1 回 |

⑤今後の運営に関する協議

I 広島県・広島市・センターの定期的な 3 者協議の開催

| 日 程 | 議 題 |
|------------------|---------------------------------|
| 平成 29 年 6 月 12 日 | ふれ愛プラザ及び広島県就労振興センターにおける課題・問題の整理 |

(2) 事業所応援プロジェクト (スイーツ編) (協力：一般社団法人広島県洋菓子協会)

実施事業所：第一きつつき共同作業所

商品名：ピオーネショコラ (ひろしま S-1 サミットにおいてスイーツ部門最優秀賞受賞)

(3) 常設店・フェア・イベント事業支援

①常設展示

ひろしま夢ぷらざ (広島市中区)、広島プリンスホテル (広島市南区)、ローソン (広島市中区他 2 店舗)、ポプラ (広島市中区他 1 店舗)、イオン広島府中店 (安芸郡府中町)、TAU (東京都中央区)

②創作品、商品の展示紹介活動の推進

参加事業所で実行委員会を組織し、フェアの企画、運営に携わっていただくことで継続したフェアの開催と製品の質の向上を目指すとともに、県民への幅広い PR に努めた。

| フェア名 | 開催日 | 開催地 | 参加事業所数 |
|--|--|---|------------------------|
| セルプフェア 2017 | 11 月 30 日 (木) ~ 12 月 12 日 (火) | ひろしま夢ぷらざ (広島市中区) | 33 事業所 (内会員 24 事業所) |
| ひろしま S-1 サミット 2017 (広島県受託事業) | ①県予選 8 月 30 日 (水) ②本選 11 月 23 日 (祝) | ① 広島市南区民文化 センター ② MAZDA Z o o m-Z o o mスタ ジアム広島 | ①10 事業所 ②10 事業所 |
| セルプフェア in 三原 (おひなまつり de うま いもの市) | 11 月 24 日 (土)・ 25 日 (日) | 三原幼稚園 | 3 事業所 |

③斡旋紹介活動の推進

I 共同受注事業窓口体制強化事業 (広島県受託事業)

・官公庁からの発注

| 種別 | 内容 | 発注先官公庁 | 受注金額 |
|----|-----------|--------|---------|
| 役務 | 封筒印刷 (通年) | 中国財務局 | 231,000 |

| | | | |
|----|----------|-------------------|-----------|
| 内職 | 封入作業（通年） | 安芸高田市政策企画課 | 65,520 |
| 内職 | 封入作業 | 広島東年金事務所 | 12,000 |
| 役務 | 封筒印刷（通年） | 中四国厚生局 | 671,328 |
| 役務 | 封筒印刷（通年） | 中国経済産業局 | 165,700 |
| 役務 | 草刈り作業 | 広島地方検察庁 | 106,920 |
| 役務 | 草刈り作業 | 国立研究開発法人水産研究・教育機構 | 159,840 |
| 役務 | 参加賞商品 | 広島県健康福祉局薬務課 | 21,150 |
| 内職 | テープ起こし | 広島県健康福祉局薬務課 | 8,160 |
| 役務 | 草刈り作業 | 国立研究開発法人水産研究・教育機構 | 159,840 |
| 役務 | ゴム印作成 | 中国経済産業局 | 17,604 |
| | | | 1,619,062 |

・企業からの発注

| 種別 | 内容 | 発注先企業 | 受注金額 |
|----|--------------|---------------|-----------|
| 役務 | 清掃作業（通年） | (有)栗川商店 | 1,560,000 |
| 内職 | 羽テープ貼り作業（通年） | (有)E S C I | 565,903 |
| 役務 | 封筒印刷 | 独立行政法人自動車事故対策 | 203,040 |
| 役務 | ゴム印作成 | 独立行政法人自動車事故対策 | 5,040 |
| 役務 | メモ帳作成 | 独立行政法人自動車事故対策 | 91,800 |
| | | | 2,425,783 |

II ルイボスティ・海水の素共同受注事業支援

III 自動販売機事業共同受注事業支援

賛助会員であるサントリー株式会社と共同で会員事業所に共同事業として呼び掛け、販売拡大に向け取り組んだ。事業所での設置が難しくなっているケースや商品の入れ替えが難しくなっている事業所が増えている。

IV イベント販売等の斡旋

・健康サポートフェア

日 時 平成 28 年 9 月 30 日（土）～10 月 1 日（日）

会 場 広島グリーンアリーナ

主 催 中国新聞社

参加事業所 9 月 30 日（青空、おりづる作業所・オリーブ、広島どんぐり作業所、かざぐるま舎、トムハウス）

10 月 1 日（NPO 法人 SURIRE、NPO 法人 夢ハウス高陽）

・全国ナイスハートバザール IN 島根への参加支援

日 時 平成 29 年 11 月 8 日（水）～12 日（日）

会 場 松江テルサ（松江市朝日町 478-18）

内 容 県内事業所の商品を取りまとめて出品した。

V 商談会への参加

【平成 29 年度販路開拓支援事業「商談会」】

日 時 平成 29 年 11 月 7 日

会 場 ホテルセンチュリー 2 1 広島

主 催 広島県商工連合会

対 象 首都圏並びに中国地区のバイヤー

内 容 小規模事業者等の商品開発・販路開拓を支援するため、首都圏並びに広島地区等のバイヤーを誘致した商談会

VI情報収集・研修会への参加

期 日 11月28日(火)

場 所 高松市生涯学習センター

内 容 中国四国地域の振興センターが集まり、優先調達や共同受注窓口の各県の取り組みや課題を情報共有する。

(4) 研修会の開催

①事業所スキルアップ事業(広島県委託事業)

I 工賃底上げ研修会

| | テーマ | プログラム |
|--|-------------------------------|---|
| 第1回 9月12日(火) 10時～17時 広島県社会福祉会館 | 【基礎講座】 工賃向上に必要な視点と知識 | 工賃向上に必要な視点、リーダーの役割、管理会計の基礎、自事業所分析、工賃支払規程 など |
| 第2回 10月16日(月) 10時～17時 広島県社会福祉会館 | 【実践演習】 シナリオ策定& 工賃向上計画策定 | シナリオ策定、工賃向上計画作成、個別支援計画作成、行動計画作成 など |
| 第3回 1月15日(月) 13時～17時 広島市東区地域福祉センター | 【実践演習】 成果報告会 | 成果報告会 |

参加者 34事業所

内 容 「工賃向上計画の(再)策定」を中心題材とし、その事業・支援企画策定に必要な意義の確認や知識・技術を習得した上で、企画を練り直し、実現可能な行動計画を作る。

②工賃向上公開講座

共催：広島県知的障害者福祉協会 生産活動・就労支援部会

| | テーマ | プログラム |
|---|--------------------------|-----------------------------|
| 11月14日(火) 13時～17時 広島県社会福祉会館 参加者24名 | 【事例研究】 先進事例紹介 全国事例 | 先進事例(農業・民泊)、全国事例、グループワーク など |
| 1月15日(月) 10時～12時 広島市東区地域福祉センター 参加者：35名 | 【実践演習】 計画策定概論 | 工賃向上計画策定プロセスについて |

③食品表示作成研修

日 時 10月31日(火) 9:00～16:00

場 所 広島県社会福祉会館 会議室5

参加者 34名

内 容 食品表示法の最新情報と表示に関する基礎的な知識の理解、作成演習

講 師 高田かおり氏(株式会社生活品質化学研究所 コンサルティング本部)

共 催 広島県知的障害者福祉協会 生産活動・就労支援部会

きょうされん広島県支部

4 障害のある人に対する就業・生活支援に係る事業

(1) 呉安芸地域障害者就業・生活支援センター事業を実施した。

①就業支援登録：87名（累計1,146名）の就労希望者の登録

②就業における実績：70の職場実習を実施し、68名の就労実績

障害別・登録者 件数 （平成30年3月31日現在）

| 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他障害 | 合計（人） |
|------|------|------|-------|-------|
| 144 | 628 | 335 | 39 | 1,146 |

・平成29年度登録者内訳

| 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他障害 | 合計（人） |
|------|------|------|-------|-------|
| 9 | 46 | 26 | 3 | 87 |

○就業実績 件数 （平成30年3月31日現在）

| 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他障害 | 合計（人） |
|------|------|------|-------|-------|
| 72 | 300 | 162 | 23 | 557 |

・平成29年度就業実績 件数 （目標値 65）

| 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他障害 | 合計（人） |
|------|------|------|-------|-------|
| 12 | 32 | 24 | 0 | 68 |

○職場実習あっせん件数 （平成30年3月31日現在）

| 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他障害 | 合計（人） |
|------|------|------|-------|-------|
| 89 | 465 | 203 | 31 | 788 |

・平成29年度職場実習あっせん 件数 （目標値 95）

| 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他障害 | 合計（人） |
|------|------|------|-------|-------|
| 10 | 23 | 35 | 2 | 70 |

○就業定着率 （平成28年度就業者、就業1年後の定着率）

平成28年度就業者

| 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他障害 | 合計（人） |
|------|------|------|-------|-------|
| 5 | 29 | 13 | 0 | 47 |

・上記のうち就職後1年後時点の在職者数

| 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他障害 | 合計（人） |
|------|------|------|-------|-------|
| 4 | 29 | 10 | 0 | 43 |

・就業1年後の定着率

| 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他障害 | 合計（%） |
|------|-------|------|-------|-------|
| 80.0 | 100.0 | 76.9 | 0 | 91.5 |

③社会生活スキル学習会

携帯電話やスマホを使った架空請求詐欺やなりすまし詐欺などトラブルを抱える登録者が多く、当センターへの相談も多数寄せられている。専門家を招き、現状や対策などを学び、給料を適切に計画的に使えるようになるための講座を開催した。また在職者同士が集まり一緒に学習することで、横のつながりもでき、就労への意欲につながっている。

| | |
|--|---|
| H29年度第1回社会生活スキル学習会 H29年6月3日 於) 呉市つばき会館 | 参加者 36名 テーマ：「もしも一人で暮らしたら～自立生活に必要なお金～」 講師：行政書士 河合直美氏 ファイナンシャルプランナー 島貫正人氏 ライフマネー研究会主任講師 鈴木佳江氏 |
| H29年度第2回社会生活スキル学習会 H29年8月26日 | 参加者 39名 テーマ：「お金の達人になろう パート2」 |

| | |
|--|--|
| 於) 呉市つばき会館 | 講 師：ファイナンシャルプランナー 君崎 滋氏 |
| H29年度第3回社会生活スキル学習会 H29年10月14日 於) 呉市つばき会館 | 参加者 18名 テーマ：「仕事に関するQ&A」 講 師：社会保険労務士 畝田谷 栄子氏 |
| H29年度第4回社会生活スキル学習会 H29年12月2日 於) ビューポート呉 | 参加者 25名 テーマ：「考えようお金の大切さ」 講 師：ファイナンシャルプランナー 島貫正人氏 ライフマネー研究会主任講師 鈴木佳江氏 |
| H29年度第5回社会生活スキル学習会 H30年2月4日 於) ビューポート呉 | 参加者 22名 テーマ：「スマホのトラブルを学習する」 講 師：ファイナンシャルプランナー 鹿野佐代子氏 社会福祉士 江國 泰介氏 |

④障害者雇用関係機関連絡会

雇用関係機関連絡会は、6月と2月に2度開催した。雇用関係機関連絡会の前段階に毎回企業の人事担当者・現場担当者に参加してもらう「障害者雇用企業交流会」を今年度も2回開催した。来年度、特例子会社を立ち上げ予定の企業の担当者に、他社の担当者から助言など活発に意見交換され、参加者からも好評を得ており、来年度も続けて開催したい。

発達障害を持つ学生の就労相談も増えつつあることから、大学・短大・専門学校の進路相談室を対象にセミナーを開催した。県内約90校に案内を発送し、24校の担当者の参加があった。なかぼつセンターの登録、相談をすすめていくためにも職業センター、県内全なかぼつも参加し盛況であったため来年度も実施したい。

| | |
|---|--|
| 第1回障害者雇用企業交流会 第1回障害者雇用関係機関 連絡会 H29年6月30日 ビューポートくれ | 参加者 10社11名 参加者 61名 講演・研修会『誰もが働き続けたいと思う会社をめざして』 講師：株式会社 キューピーあい 代表取締役社長 庄司 浩氏 |
| 第2回障害者雇用企業交流会 第2回障害者雇用関係機関 連絡会 H29年2月1日 ビューポートくれ | 参加者 6社6名 参加者 52名 講演・研修会『発達障害をもつ学生への理解～企業での受け入れの工夫と取り組み～』 講師：明星大学ユニバーサルセンター 工藤陽介氏 『発達障害学生の受け入れ企業事例発表』 講師：株式会社神田造船所 常務取締役 吉田 修司氏 |
| 江田島障害者雇用企業見学会 (雇用促進会議) 平成29年9月22日(金) | 参加者 39名 参加機関：江田島市、障害者支援機関、当事者等 見学先：ゴールズ(株) ワークショップ柿浦、 (有) グリーンファーム沖美、 就労継続A型事業所ひまわりくらぶ 高田工場 |
| 発達障害をもつ学生の就労・生活支援セミナー 平成29年10月20日(金) 広島市東区地域福祉センター | 参加機関：大学・短大・専門学校就職担当者31名 広島県発達障害者支援センター 1名、 障害者就業・生活支援センター(県内7か所)16名 講師：明星大学ユニバーサルセンター 工藤陽介氏 |

⑤ 自立支援協議会等への出席

呉市、江田島市ともに自立支援協議会就労支援部会に参加し、障害者雇用をすすめていく上での課題について発言や行事等の案内をした。

- ・ 呉市自立支援協議会会 5 回出席（全 6 回開催）
- ・ 江田島市自立支援協議会会議 4 回出席（全 4 回開催）
- ・ 広島市障害者雇用促進検討会議 1 回出席（全 1 回開催）

5 障害のある人の権利擁護に関する事業

研修会を通じて障害のある人の人権擁護に関する普及啓発を行った。

6 関係行政機関、団体等との連携に関する事業

(1) 全国社会就労センター協議会にアンケート・要望事項の提出

① 共同受注窓口体制に関するアンケートへの協力

② 全国社会就労センター協議会関連会議、研修会への参加

I 第 1 回協議員総会 5 月 16 日（火）東京都 全社協灘尾ホール

・ 議題

平成 28 年度事業報告（案）、平成 28 年度決算、協力企業・団体・官公庁等感謝規程の改正（案）、役員等の改選について など

II 第 2 回協議員総会 2 月 23 日（金）名古屋市 名古屋観光ホテル

・ 議題

平成 29 年度補正予算（案）、平成 30 年度事業計画（案）および予算（案）、今後の障害福祉関係予算及び制度改善等の要望（重点事項）（案）、『「働く・くらす」を支える就労支援施策のめざす方向（基本論）』の更新版（案）について など

III 総務・財政・広報委員会

第 1 回

日時・場所：7 月 11 日（火）東京都 商工会館

【議題】

セルフ協会費請求、平成 29 年『永年勤務表彰』受彰者の審査結果、セルフ協結成 40 周年記念事業、全国セルフ協への加入促進について など

第 2 回

日時・場所：10 月 10 日（火）東京都 全社協

【議題】

特別会費（きずな会費）未納入施設・事業所への再々請求、平成 29 年度『協力企業・団体・官公庁等感謝』、セルフ協結成 40 周年記念事業、ブロック・都道府県組織活動の強化について など

(2) 中国・四国社会就労センター協議会

① 理事会

6月5日(月)高知市

平成28年度事業報告及び決算報告について

平成29年度補正予算について

平成30年度事業計画及び収支予算について

②中国・四国社会就労センター協議会施設長研修会

11月7日(火)8日(水)松江市

③中国・四国社会就労センター協議会職員研修会

9月14日(木)14日(金)広島市

④中国・四国社会就労センター協議会職員研修会に係る役員会

3月28日(火)第1回 会議 広島県社会福祉会館

4月27日(木)第2回 会議 広島県社会福祉会館

5月19日(水)第3回 会議 広島市南区地域福祉センター

6月12日(月)第4回 会議 広島市南区地域福祉センター

7月13日(月)第5回 会議 広島市南区地域福祉センター

8月25日(金)第6回 会議 広島市南区地域福祉センター

⑤中国・四国社会就労センター協議会職員研修会の開催

日時 9月14日(木)～15日(金)

場所 ホテルセンチュリー21広島

参加者 101名

内容/講師

行政説明 「障害者総合支援法の見直しについて」/厚生労働省 社会・援護局 障害
保健福祉部 障害福祉課 就労支援係 係長 服部剛氏

基調報告・講演 「就労支援施策の動向とセルフ協の対応・現場が元気になる職場環
境づくり」/全国社会就労センター協議会 副会長 松村浩氏

講演 「働くことで人は幸せになれる?」/県立広島大学講師 高木雅之氏

講演 「なかなか運動できない人の「どこでも簡単ストレッチ」/講演会講師・ヨガ講
師・美容と健康アドバイザー・司会業 大滝さやか氏

分科会※第2分科会は講師の都合により、中止。

第1分科会 「ケース記録の書き方、活かし方」/広島文教女子大学 教授 中村卓治
氏

第3分科会 「高次脳機能障害者支援の視点」/特定非営利活動法人高次脳機能障害
サポートネットひろしま 理事長 濱田小夜子氏

(3) 障害者の就労に関する各団体及び理解と支援を示す各団体との連携

厚生労働省広島労働局、広島県障害者支援課、広島市障害自立支援課、広島県雇用人材
確保課、広島障害者職業センター、広島障害者職業能力開発校、各障害者就業・生活支
援センター、ハローワーク呉、ハローワーク広島、ハローワーク広島東、ハローワーク
可部、ハローワーク廿日市、呉特別支援学校、広島北特別支援学校、広島特別支援学校、
廿日市特別支援学校、黒瀬特別支援学校、広島市立広島特別支援学校、広島県共同募金
会 広島県社会福祉協議会、ひろしまNPOセンター、千羽鶴未来プロジェクト等

7 障害福祉サービス事業所の運営

(1) 就労移行支援事業 利用者登録数2名(3月末現在)、年間就職者数3名

①訓練内容

就職に向けた取り組みとして、ナビゲーションブックの活用や毎日の振り返りを通じて、利用者自身が自分の障害特性や得手不得手を理解できるよう支援した。就職する段階では、利用者の障害特性を企業がきちんと把握した上で雇用してもらえるよう、情報提供に努めた。また、トラブルや悩み事があった際、すぐに相談ができるような関係・環境づくりなど、利用者が安定して働ける支援体制を整えた。

就職した利用者については、障害者就業・生活支援センターや職業センター等の関係機関と連携しながら、職場訪問、相談受付、担当者会議への参加、情報共有など、定着するための支援を提供した。

②職場体験(実習): ふれ愛プラザでの実習(月1回程度) / 企業等での実習支援

③学習会・社会活動

- ・学習会テーマ(月1回各90分)
- ・ナビゲーションブックの作成
- ・ボランティア活動(週1回): 爆心地の清掃と千羽鶴回収

④就職のための活動支援

- ・就職前準備: 書類作成・面接指導(随時) / 企業等見学・実習
- ・求職活動: ハローワーク同行(随時) / 障害者合同面接会参加(年1回)
- ・面接同行
- ・雇用前実習の同行支援

(2) 就労継続B型事業 利用者数: 16名(3月末現在)、年間就職者数1名(A型事業所)

①訓練内容

B型登録者数は通期で平均15名と昨年度に比べて増えてきているが、精神障害や発達障害の方が多いため、週1日や短時間での利用からスタートする人が多い。それにともなって利用者の作業能力、作業に取り組む姿勢の違いからトラブルになることがあった。利用者同士がお互いを尊重できる関係づくりを行うとともに、作業能力に応じた工賃規程を作成することで個々の努力を評価し利用者間のわだかまりをなくすきっかけにしたい。また、作業の流れが利用者に分かりやすいように配置や作業内容を考え、利用者自身で自信をもって作業に取り組める作業環境の整備を行った。

ファクトリー事業では昨年に引き続き、3年連続して広島市より優先調達推進法を活用したポストカードの発注をいただいた。29年度は33事業所が参加して千羽鶴の解体を行い、それぞれの事業所へ解体費用をお支払いできている他、新商品づくりのための機器等の購入を千羽鶴未来プロジェクトへ依頼することができた。新しい機器の導入により、商品の種類も増えてきている。また、ファクトリー事業所においても型抜き体験や缶バッジ作成に取り組む事業所が増えた。再生紙商品の種類が増えているため、今後も他事業所からの体験・見学の受け入れについて積極的に広報することでさらなるファクトリー事業の発展を目指す。

②折り鶴ポストカード事業

内 容 広島市の優先調達推進法を活用したポストカードの発注を広島市内近郊で千羽

鶴の解体を行っている事業所（33 事業所）で共同で受注した。

実績

(単位：万枚)

| 納入月 | 4月 | 5月 | 7月 | 8月 | 10月 | 12月 | 計 |
|------|----|----|----|----|-----|-----|-----|
| 納入数量 | 30 | 30 | 30 | 20 | 20 | 20 | 150 |

③その他活動

- ・ボランティア活動：爆心地の清掃と千羽鶴回収（週1回）
- ・掃除強化デイの設定：掃除強化日を設定（週1日）

(3) その他

①職員会議（月2回程度）

個々の利用者の支援内容や個別支援計画について協議、行事や事業所運営に関する検討等

②関係機関との連携・研修会への参加

- ・就労支援基礎セミナー、ショップ運営事業所研修等職員のスキルアップを図るための研修に積極的に参加した。
- ・就労移行支援事業所連絡会への参加

8 その他公益目的達成に必要な事業

(1) 総会、理事会の開催

①総会

・第1回

【日時・場所】 5月30日（火） 広島県社会福祉会館 会議室4・5

【議案】平成28年度事業報告（案）、決算報告（案）、会員の入退会等

【研修会】「やる気を引き出すコミュニケーション」

講師 メイジュコミュニケーション 代表 赤木 悠起 氏

②理事会

・第1回

【日時・場所】 5月16日（火） 広島県社会福祉会館 会議室1

【議案】平成28年度事業報告（案）、決算報告（案）、会員の入退会、定款の変更等

・第2回

【日時・場所】12月26日（火） 料亭久里川

【議案】29年度上半期事業報告、ふれ愛プラザの運営、呉安芸地域障害者就業・生活支援センター事業、助成金の申請について

・第3回3月16日（火）

【日時・場所】 広島県社会福祉会館 会議室8

【議案】平成29年度補正予算（案）、平成30年度事業計画（案）、予算（案）、会員の入退会について、ふれ愛プラザ運営に関する協議、事業変更申請について等

(2) 正会員及び賛助会員の拡大を推進し、組織の強化を図る。

①正会員

退会事業所：河内「陽だまり作業所」、未来館

②賛助会員

退会：深川医療器株式会社

(3) 財務基盤の確立

- ・塩、ルイボスティ、スティックシュガー、缶飲料等の販売促進の取り組みを行った。